

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	林野庁 木材産業課	連絡先	03-6744-2294
所管する業務の概要	当課は、素材生産の合理化、木材・木材加工品流通の合理化、木材加工業の経営改善、木材・木材加工品製造技術の開発や品質の向上等に関する業務を行っています。		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
・「接遇マニュアル」に基づいた接遇研修を課員に受講してもらい接遇の大切さを知ってもらった。 また、職務内容上、民間の来省者が多く、来省者に対しては、親切丁寧な対応をしている。	・職員職員間で疎通のない者には、あまり挨拶しない場面がみうけられることから、横の連携を進める上でも、改善していきたい。
・人事異動により新たに配属となった職員が、担当する業務内容等を確実に認識するために、個々に引き継ぎ資料を作成している。	・業務の引き継ぎを行う上で、個々の職員に任せているが、配置に空白がある場合等引継ぎ内容にバラツキがでていることから、引継ぎ資料については、担当班長の確認をとることとし、一定のレベルを確保することとしたい。
・「ビジョンステートメント」の活用については、目につくところへの掲示や名刺の裏に印刷するなどを進めることとしている。	・名刺への印刷は、使い切ってからでないという状況。取組を進める上で、「ビジョンステートメント」の名刺印刷用雛形を作成し、課内に配布することとしたい。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策

<ul style="list-style-type: none"> ・国産材で住宅を建てたい者のニーズや疑問に応えるためのHPを開設し、一般モニター制度を導入するとともに、一般の者が参加できる「木のまち・木のいえリレーフォーラム」を各地域で開催し、様々な意見に耳を傾ける取組を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HP、「木のまち・木のいえリレーフォーラム」ともに、反響が大きく、引き続き地方からの公募により開催したいと考えている。なお、現在、一般モニターに対しアンケートを実施している状況であり、アンケート結果を今後の取組に活かしていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・各種会合での説明において、分かり易い現状説明を行うほか、全国の木材市場や素材生産業者等と毎月情報交換を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明においては、既存の資料を使う場合であっても、分かり易さの観点からチェックを行うとともに、定期的な情報交換については、形式化しないようにしていきたい。

<h3>3. リスク管理</h3>	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている取組や工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検によって得られた課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・省内とりまとめの「ヒヤリ・ハット事例収集」の周知を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で意識の仕方に濃淡があることから、毎週実施の課内班長会議において、ヒヤリハット事例の報告をするとともに、「ヒヤリ・ハット事例集」の中で当課にもあてはまるものの紹介をすることで意識を高めていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・新聞報道・一般の方からの問い合わせに対し、関係業者への聞き取り等を適宜行い、対応状況をまとめたペーパーを課内で供覧し、リスク管理に活かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有とリスク発見には有効であると考えられ、今後とも継続していきたい。

<h3>4. その他の重要な取組</h3>	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている取組や工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検によって得られた課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・所属の長が率先して、課内職員との意見交換を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、風通しのよい職場づくりのための取組を行って行きたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・事案の処理に当たっては、一人で対応せず複数で対応し、事案を抱え込まないようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の平準化につながるとともに、リスク管理としても有効であることから、引き続き取り組んでいきたい。

・各班の毎日の行動予定を全班で共有し、お互いに係わりのある事案に齟齬が生じないようにしている。

・引き続き取り組んでいくとともに、形式化しないよう改善すべき点がないか定期的な確認を行いたい。